

柔 道 競 技

1. 期 日 平成22年7月18日(日)・19日(月)
2. 会 場 香川県立武道館 (高松市福岡町1-5-5 TEL・FAX:087-821-5125)
3. 参加人員 各校、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、男子選手11名以内
女子選手(個人戦)2名以内、計16名以内とする。
4. 競技日程
 - (1) 7月18日(日)

9:15～	開会式
9:30～	男子団体戦リーグ
13:50～	女子個人戦
 - (2) 7月19日(月)

9:00～	男子個人戦トーナメント
男子個人戦終了後	閉会式
5. 競技規則
 - (1)「国際柔道連盟試合審判規定」による。
 - (2)「優勢勝ち」の判定基準について。
 - ・男子団体戦は、「有効」又は「指導2」以上とする。
 - ・男子団体戦の代表戦は、「有効」又は「指導2」以上とする。得点差が無い場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い勝敗を決する。
 - ・男女個人戦は、「有効」又は「指導2」以上とする。得点差が無い場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い勝敗を決する。
 - (3)男子団体戦及び男子個人戦では、関節技において、その効果があると認めたときは、審判員の見込みによって「一本」の判定を下すことができる。ただし、絞め技においては、見込みによる判定は行わない。
 - (4)女子個人戦では、絞め技及び関節技において、その効果があると認めたときは、審判員の見込みによって「一本」の判定を下すことができる。
 - (5)男子団体戦の代表戦及び男女個人戦において、両試合者が「累積による同時反則負け」の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い勝敗を決する。
 - (6)試合時間は、男子団体戦、男女個人戦ともに4分とする。
6. 競技方法
 - (1)男子団体戦
 - ・リーグ戦とし、各試合は点取り試合とする。
 - ・リーグ戦における、チーム対チームの勝敗は、次により決定する。

- (a) 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- (b) (a) で同じ場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- (c) (b) で同じ場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- (d) (c) で同じ場合は、引き分けとする。
- ・リーグ戦における順位は、次により決定する。
 - (a) 団体戦勝ち数の多いチームを上位とする。
 - (b) (a) で同じ場合は、団体戦引き分け数の多いチームを上位とする。
 - (c) (b) で同じ場合は、リーグ戦の全試合における勝ち数の合計が多いチームを上位とする。
 - (d) (c) で同じ場合は、リーグ戦の全試合における勝ち内容のうち「一本」による勝ち数の多いチームを上位とする。
 - (e) (d) で同じ場合は、リーグ戦の全試合における勝ち内容のうち「技あり」による勝ち数の多いチームを上位とする。
 - (f) (e) で同じ場合は、リーグ戦の全試合における負け数の合計が少ないチームを上位とする。
 - (g) (f) で同じ場合は、リーグ戦の全試合における負け内容のうち「一本」による負け数の少ないチームを上位とする。
 - (h) (g) で同じ場合は、リーグ戦の全試合における負け内容のうち「技あり」による負け数の少ないチームを上位とする。
 - (i) (h) で同じ場合は、代表戦を行う。
- ・1チームは、5名で編成し、試合ごとにオーダー変更を認める。オーダー表は、その試合前にすみやかに提出すること。

(2) 男子個人戦

- ・体重別トーナメント戦とし、3位決定戦も行う。ただし、出場選手数が3名又は4名の場合は、優勝者に負けた選手で敗者復活戦を行い、準優勝、3位を決定する。
- ・1校から出場できる選手の数、合計11名以内とし、各級への出場選手数には制限を加えない。
- ・各級重量を次のように分ける。

(a) 60kg級(60kg以下)	(b) 73kg級(60kg超73kg以下)
(c) 90kg級(73kg超90kg以下)	(d) 90kg超級(90kg超)
- ・各級ともシード制を採用する。

前年度に優勝、準優勝、3位、4位になっている選手が、本年度同一階級に出場する場合に限り、シードする。
- ・抽選は、計量終了後に行う。

(3) 女子個人戦

- ・体重別トーナメント戦とし、3位決定戦も行う。ただし、出場選手数が3名又は4名の場合は、優勝者に負けた選手で敗者復活戦を行い、準優勝、3位を決定する。
- ・1校から出場できる選手の数、合計2名以内とし、各級への出場選手数には制限を加えない。
- ・各級重量を次のように分ける。

(a) 48kg級(48kg以下)

(b) 52kg級(48kg超52kg以下)

(c) 63kg級(52kg超63kg以下)

(d) 63kg超級(63kg超)

・選手自身の階級よりも、一階級重いクラスに出場することが出来る。

・各級ともシード制を採用する。

前年度に優勝、準優勝、3位、4位になっている選手が、本年度同一階級に出場する場合に限り、シードする。

・抽選は、計量終了後に行う。

7. 参加申込

(1) 申込期限 平成22年6月7日(月)

(2) 申込先 〒761-8058 香川県高松市勅使町355

香川高等専門学校 高松キャンパス 学務課学生支援係

電話 087-869-3833 FAX 087-869-3839

(3) 申込方法 所定の柔道競技参加申込書で申し込むこと。

8. 競技の組合せ

(1) 方法 男子団体戦は代表者会議の場で、男女個人戦は計量終了後に抽選する。

9. 代表者会議

(1) 日時 平成22年7月17日(土) 14:30～

(2) 場所 香川高等専門学校高松キャンパス第二会議室

10. 開会式・閉会式(於 香川県立武道館)

(1) 開会式 平成22年7月18日(日) 9:15～

(2) 閉会式 平成22年7月19日(月) 男子個人戦終了後

11. その他

(1) 男子の計量は女子個人戦終了後に、また、女子の計量は代表者会議終了後に次回開催校監督立会いの下に会場で行う。合格しなかった者は、男子女子共に、それぞれの個人戦開始10分前までに会場で再度計量を行う。これに合格しなかった者は失格とする。

(2) 選手は、上着の背部に全日本柔道連盟規定のゼッケンを付けること。

(3) 選手の変更

参加申し込み後の選手の変更は、原則として認めない。ただし、特別の理由があるときは、男子団体戦及び女子個人戦に限り代表者会議で認めることがある。(変更願は、開催校所定の様式による。)

◎専門部委員 ○ (T) (K) (N)

(○印は専門部長) (D) (A) (Y)

◎競技審判員 ○

(○印は審判長)